

ぱんだ・ぞう・きりんぐみだより

きらら保育園 令和5年3月1日発行

いよいよ、今年度も残りあとわずか。

この一年で大きく成長した子どもたちの姿を嬉しく、頼もしく感じているこの頃です。ぱんだ組の子どもたちに「もうすぐ、ぞう組さんだね」と話すと「え～ぞう組？じゃあ、ぱんださんには誰がなるの？」不思議がりながらも、ぞうさんと聞いてとっても喜んでいきます。ぞう組の子どもたちは「何組さんになるんでしょう？」と聞くと、ニコニコ笑いながら「きりん組」と答えてくれます。今から年長になることに、ワクワク期待しているようです。きりん組の子どもたちは「私はもうすぐ小学生」と、やはり小学生になることを喜び、期待しているようです。ぞう組さんたちは、憧れの眼差しでランドセルや小学校の話を書いています。今月は卒園式があり、二人のお友だちが卒園します。残り一ヶ月ですが、楽しい思い出が作れたらと思います。沢山楽しもうね。

鬼をやっつけたよ

2月3日、節分で園に鬼がやってきました。自分たちで作った鬼のお面をかぶり、豆入れに豆を一杯入れて、悪い鬼をやっつけました。鬼が近づいてきても怖がらず、どこまでも鬼の後を追いかけて、豆を投げ続けました。小さな子が泣いていると慰める余裕もあり、さすが以上児さんだなと思いました。鬼が逃げていくと「やったあ～」と歓声があがりました。



雪遊びをしたよ



雪が降った次の日、お天気が良かったので雪遊びをしました。数日前から「雪が降って、皆の体調が良かったら雪遊びをしようね」と話していたので、皆楽しみにして「今日は行くよ」と話すと大喜びでした。足跡もないきれいな雪を見ると、何人かが雪の上に寝転んでいました。雪合戦をしたり、型に雪を詰めてみたり、雪を丸めて大きくしたりと楽しみました。



英語教室



今月は1～12月までの月の名前と、色を覚えてもらいました。何月というのは少し難しかったのですが、色を覚えた時は大盛り上がりでした。色は馴染みがあり、クイズ形式で、先生が持っているカードの色を当てるのですが、一人ずつ答えていき、外れた時も笑って、当たった時は全員立って喜んでいました。



お誕生日おめでとう



1月生まれのお友だち

平成30年3月19日生まれ
ポケモンや妖怪ウォッチの事なら何でもお任せ！なりきって遊んでいる、みことくんです。

平成29年3月26日生まれ
しっかり者のお姉さん、みんなから頼りにされている、とっても優しい、しんちゃんです。

